

研究に関するお知らせ

(研究課題名: 肝線維化糖鎖バイオマーカーM2BPGiのサブタイプ同定に関する検討)

(施設名) 群馬大学医学部附属病院 では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんので、ご安心ください。

研究目的・方法

研究の目的: 肝線維化糖鎖バイオマーカーとして使用されるM2BPGiには、「線維化」以外に「発がん」や「炎症」と関連する報告がなされています。そこで、M2BP上の糖鎖について詳細な解析を行うことで「発がん」や「炎症」を示唆する特徴的な糖鎖の変化を解析し、サブタイプが存在するかどうかを検討します。その結果、早期に的確な診療が可能となり、患者様の診断や治療に貢献したいと思えます。

* 糖鎖: 糖鎖はタンパク質や脂質に結合し細胞の表面や細胞の中に存在する鎖状の物質です。糖鎖は非常に多様な生命現象で重要な役割を果たしており、ヌクレオチドとペプチドに続く「第三の生命鎖」と呼ばれています。

研究の方法:

先行研究であるHS2021-067「多施設によるM2BPGi定量の臨床的有用性の評価」に参加した慢性肝疾患患者さまを対象に、レクチンマイクロアレイ技術を用いてM2BP上の糖鎖解析を行い、臨床情報を組み合わせることで、臨床症状に特徴的なM2BP上の糖鎖構造の変化を明らかにします。

研究期間

理事長承認日～2025年3月31日

研究の対象となる方

- 1) HS2021-067「多施設によるM2BPGi定量の臨床的有用性の評価」に参加した慢性肝疾患患者。
- 2) 1)の患者において、血清保存がなされている患者。

除外基準:

- 1) 肝疾患以外の線維化を主徴とした疾患の既往歴がある者
- 2) 肝疾患以外の炎症性疾患を合併している者

ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報・血液検査結果等を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

外部への試料・情報の提供

研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、群馬大学医学部附属病院の個人情報管理者が保管・管理します。

研究組織

代表機関

国立国際医療研究センター ゲノム医科学プロジェクトプロジェクト長 溝上雅史

分担機関

独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター 臨床疫学研究室長 山崎 一美

東京医科歯科大学 消化器内科肝臓病態制御学 教授 朝比奈 靖浩

日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 副院長 黒崎 雅之

群馬大学大学院医学系研究科 総合外科学講座肝胆膵外科 教授 調 憲

信州大学 医学部内科学第二教室 教授 梅村 武司

大垣市民病院 院長 豊田 秀徳

兵庫医科大学 消化器内科学 特別招聘教授 西村 貴士

北海道大学大学院 消化器外科学教室 教授 武富 紹信

川崎医科大学附属病院 消化器内科 部長 仁科惣治

名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学 講師 松浦 健太郎

愛知医科大学肝胆膵内科 教授 伊藤 清顕

北里大学医学部消化器内科 診療教授 日高 央

久留米大学医学部内科学講座消化器内科学 教授 川口 巧

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門 久野 敦

利益相反について

本研究全体において生じる利益相反及び研究者個人の利益相反は、NCGM 利益相反マネジメント委員会に事前に申告し、審査結果に即して適切に管理・公表します。また、研究資金の運用及び実施体制の透明性・適切性を確保するため、当該製薬会社と実施機関との間で研究の委受託契約書を締結します。研究開始後も利益相反状態について適切な時期に再申告を行い、継続して利益相反を管理・公表します。

研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧ください

とや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

当院の研究責任者：

群馬大学医学部附属病院医学系研究科 肝胆膵外科学 調 憲

本研究全体の研究代表者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センターゲノム医科学プロジェクト長 溝上雅史

お問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

所属・役職：ゲノム医科学プロジェクト 上級研究員

氏名：魚嶋晴紀（うおじま はるき）

電話番号：047-372-3501（代表）

受付日時：月～金曜日 9：00～17：00

掲示場所・交付場所

群馬大学医学部附属病院 先端医療開発センターホームページ

・研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口について

研究対象者がこの研究および研究対象者の権利に関してさらに情報が欲しい場合、または研究対象者に健康被害が発生した場合に、研究対象者が連絡をとる担当者は下記のとおりです。何かお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ遠慮なくいつでもご連絡ください。

試料・情報を研究に用いることについて、対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。研究対象者とならない場合でも不利益が生じることはありません。

【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】

所属・職名：群馬大学大学院 総合外科学講座 教授

氏名：調 憲

連絡先：〒371-8511

群馬県前橋市昭和町 3-39-22

Tel : 027-220-8224

担当：石井 範洋

上記の窓口では、問合せ・苦情等の他、次の事柄について受け付けています。

- (1) 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法 他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。
- (2) 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）
- (3) 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明
- (4) 研究対象者から提供された試料・情報の利用に関する通知
 試料・情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
 利用し、または提供する試料・情報の項目
 利用する者の範囲
 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること、およびその求めを受け付ける方法